

別冊

マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) 【機種変更用】簡易マニュアル

LEAD THE VALUE

目次

STEP 0 事前確認 P.2

- 1 パソコン
(OS / .NET Framework)
- 2 周辺機器
(通信機器 / プリンタ)
- 3 VALUX電子証明書

STEP 1 事前作業 P.5

- 1 データのバックアップ

STEP 2 インストール P.9

- 1 マルチバンク資金移動(VALUX対応版)
のインストール

STEP 3 データ復旧等 P.10

- 1 データ復旧
(利用者登録 / 口座情報等)
- 2 VALUX電子証明書のダウンロード
- 3 銀行支店情報のダウンロード
- 4 その他登録

STEP4 確認 P.15

- 1 復旧済データの確認
- 2 通信確認
- 3 印刷確認

本書は、機種変更時に必要な対応について記載したマニュアルです。
マルチバンク資金移動(VALUX対応版)の通常操作について一定の理解があることを前提としております。

Step 0. 事前確認

1 パソコン

■ OSについて

マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) をインストール可能なパソコンはマイクロソフト社が提供しているWindowsOSに対応したパソコンです。

なお、マイクロソフト社がサポート終了したOSにつきましては、インストールに関するサポートは行うことができませんのでご注意ください。

マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) にインストール可能なWindowsOSの最新情報につきましては、当行ホームページよりご確認ください。

【当行ホームページ操作手順及びURL】

ホーム ▶ 法人のお客さま ▶ 振入金確認の効率化 (EBサービス) ▶
パソコンバンクサービス (マルチバンクはこちら) ▶ マルチバンク資金移動サービス
▶ ご利用環境

URL <https://www.smbc.co.jp/hojin/eb/multiaccount/kankyo.html>

その他ご留意事項につきましても上記ホームページからご確認ください。

■ .NET Framework (ドットネットフレームワーク) について

マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) のご利用には、「.NET Framework4.5.2」「.NET Framework4.5.2 Language Pack」の導入が必要です。なお、上記フレームワークが導入されていない場合、CD-ROMの中にある以下フォルダからインストールすることが可能です。

なお、「.NET Framework4.5.2」のインストール中に発生したエラー等につきましては、当行で対応できませんので、マイクロソフト社のホームページ等でご確認ください。

【「.NET Framework4.5.2」の保存場所】

CD-ROMドライブ

¥OtherSetup¥NETFramework4.5.2¥dotnetfx452setup.exe

【「.NET Framework4.5.2Language Pack」の保存場所】

CD-ROMドライブ

¥OtherSetup¥NETFramework4.5.2¥LangPack¥dotnetfx452langpack_ja.exe

Step 0. 事前確認

2 周辺機器

■ 通信機器

通信方式がVALUX接続の場合

インターネットを使ったVALUX接続をご利用される場合、ご利用のパソコンがインターネットに接続できる環境であれば特段ご準備いただくものではありません。

なお、新しいパソコンでVALUX接続をする場合、株式会社NTTデータにVALUX電子証明書の追加申請が必要です。次頁「(3) VALUX電子証明書」をご覧ください。



通信可能なポートやドメインを制限している場合、証明書の新規取得・更新、VALUX通信が行えない可能性があります。その際は以下内容を参考にしてください。

【ポート: 番号】

・443(プロトコル: https)

【ドメイン】

・VALUX通信 : <https://ebsrv.anser.or.jp/>

・証明書の新規取得 : <https://crtget.nttdata-vnx.com/>

・証明書の更新 : <https://crtchg.nttdata-vnx.com>

通信方式が電話回線接続(ANSER - SPC)の場合

ご契約の金融機関と電話回線で接続する場合、モデム(全二重非同期式)が必要です。

なお、モデムを利用するには、専用のドライバをインストールする必要があります。

インストール方法につきましては、付属の説明書もしくはメーカーのホームページでご確認ください。

また、電話回線につきましても一般公衆回線をご利用ください。

【稼働確認済の全二重非同期式モデム】

メーカー名	機種名
I/Oデータ製	DFM-56U USB-PM560ER
ラトックシステム	REX-USB56

上記以外のモデムでもご利用いただけます。

■ プリンタ

A4単票出力が可能なプリンタでご利用ください。

3 VALUX電子証明書

新しいパソコンでVALUX接続をする場合、株式会社NTTデータにVALUX電子証明書の追加申請が必要です。VALUXの電子証明書の追加申請の方法ならびに必要な申込書につきましては、VALUXのホームページもしくは専用の電話窓口にてご確認ください。

✓ VALUXに関するお問合せ先

VALUXホームページ

<https://valux.ne.jp>

NTTデータ VALUXカスタマーセンタ

0570 041800 (ナビダイヤル) / 03 4334 1800

営業時間 9:00 ~ 17:45 (土日・祝日・12月31日 ~ 1月3日を除く)

旧パソコンでご利用のVALUX電子証明書につきましては、不要になった時点で失効手続きを行ってください。

Step 1. 事前作業

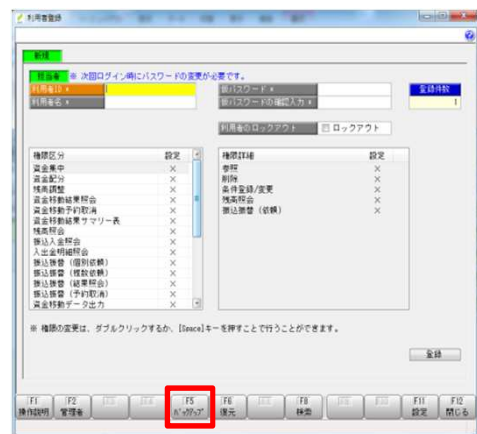
1 データのバックアップ

利用者登録のバックアップ

- 1 マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) を起動してください。
- 2 管理者用のユーザID、パスワード (またはパスワードのみ) を入力してください。
管理者用ID (パスワード) が不明な場合、利用者登録の内容は、後程作成することも可能です (その場合は次へお進みください)。
- 3 メインメニューより各種管理タブをクリックし、[1.利用者登録] ボタンをクリックしてください。



- 4 利用者登録画面の下部にある [F5 バックアップ] ボタンをクリックしてください。



- 5 バックアップ先のフォルダ画面が表示されます。【参照】ボタンより保存場所を指定し【OK】ボタンをクリックしてください。利用者登録のバックアップは完了します。

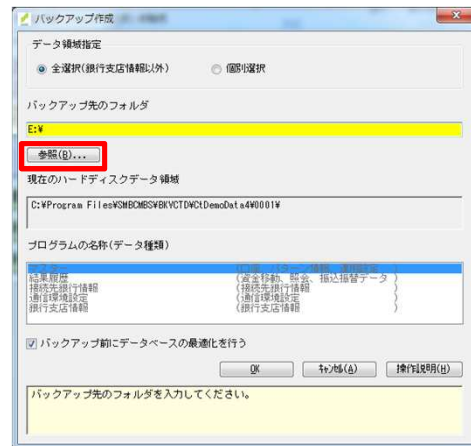
Step 1. 事前作業

口座登録等、各種データのバックアップ

- ① メインメニューの各種管理タブより
【1.バックアップ作成】ボタンをクリックしてください。



- ② バックアップ作成画面が表示されます。
画面上部にあるデータ領域指定が「全選択」
が指定されていることを確認した後、
【参照】ボタンで保存場所を指定してくだ
さい。



- ③ データ領域指定が「全選択」、バックアッ
プ先のフォルダが指定の場所になってい
ることを確認した後、【OK】ボタンをクリッ
クしていけば、口座情報等のデータの
バックアップが完了します。

バックアップ完了

Step 1. 事前作業

参考 1

マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) で以下機能をご利用の際は、上記バックアップの取得対象となりません。ソフトを起動し、メモ等に内容をお控えください。

対象画面

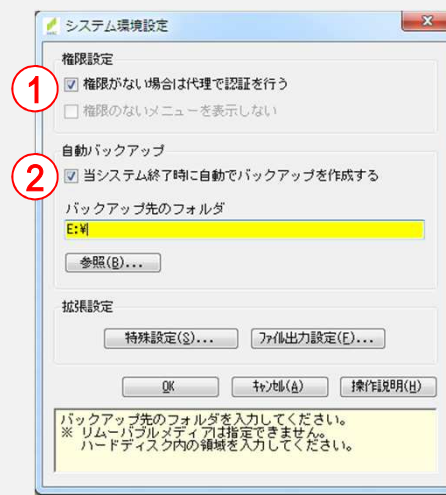
各種管理タブの「1. システム環境設定」より

代理認証機能を利用

[初期値] チェックなし

自動バックアップ機能を利用

[初期値] チェックなし



対象画面

各種管理タブの「2. カレンダー設定」より

タイマー設定でカレンダー機能を利用

[初期値]

- | | |
|--------------|---------|
| ・ 土曜日の指定 | 禁止 |
| ・ 日曜日の指定 | 禁止 |
| ・ 祝祭日の指定 | 禁止 |
| ・ カレンダーの自動更新 | 自動更新しない |



Step 1. 事前作業

参考 2

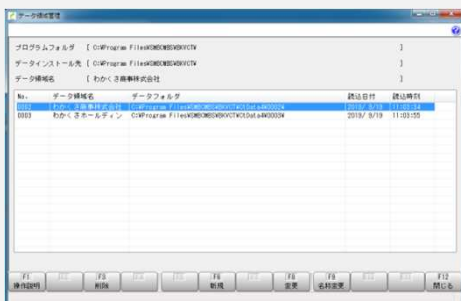
データ領域を複数使い分けている場合は以下の方法にてデータ領域毎にバックアップを取得してください。

マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) にログインした後、各種管理タブの [2.データ領域選択] ボタンでデータ領域を選択されているお客さまが対象です。

- 1 各種管理タブの [2.データ領域選択] ボタンをクリックしてください。



- 2 バックアップデータを取得したいデータ領域の行をダブルクリックしてください。



- 3 メインメニューに戻りますので、「データ名」がバックアップ対象のものになっているか確認してください。



以降はP.6の「口座登録等、各種データのバックアップ」を参考にしながら、データのバックアップを取得してください。

Step 2. インストール

1 マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) のインストール

パソコンのCD-ROMドライブにマルチバンク資金移動 (VALUX対応版) のCD-ROMをセットしてください。ファイルのコピーが始まります。

インストールにはWindowsの管理者権限 (アドミニストレータ) が必要です。

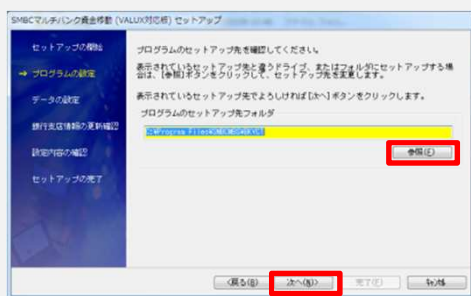
自動で表示されない場合は、エクスプローラーからCD-ROMドライブの中にあるSetup.exeを実行してください。

- 1 セットアップの開始画面が表示されます。ファイルの保存場所を確認し、[次へ] ボタンをクリックしてください。



✓ 保存場所を変更する場合

画面下部にある「セットアップ先を変更する」にチェックをいれて[次へ] ボタンをクリックしてください。セットアップ先のフォルダ画面が表示されますので、[参照] ボタンで変更してください。

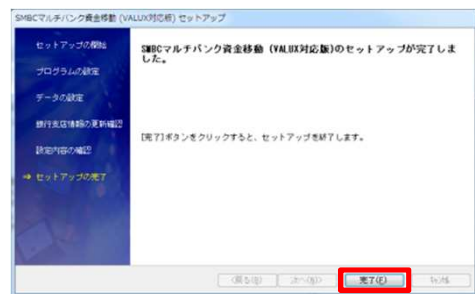


- 2 設定内容の確認画面が表示されますので、[次へ] ボタンをクリックしてください。



- 3 セットアップが実行されます。自動的にプログラムがインストールされますのでしばらくおまちください。

- 4 セットアップの完了画面が表示されればインストールは完了です。[完了] ボタンをクリックしてください。



すべてのインストールが完了しましたら、インストールメニュー画面を終了し、CD-ROMを取り出した後、パソコンを再起動してください。

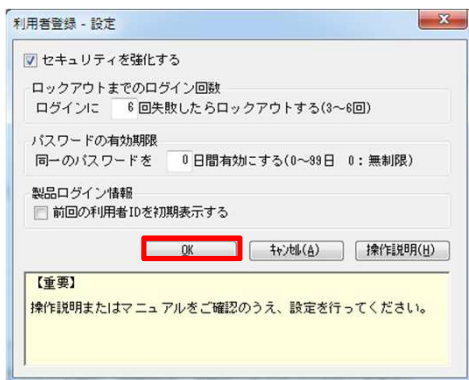
インストール完了

Step 3. データ復旧等

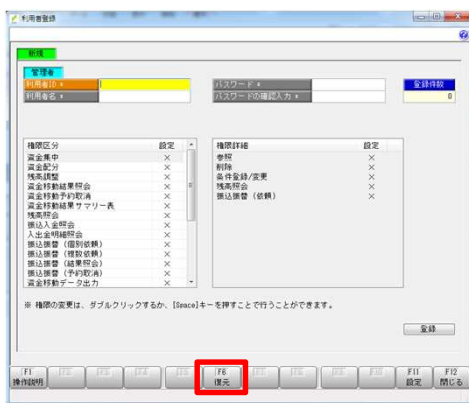
1 データ復旧

利用者登録の復旧

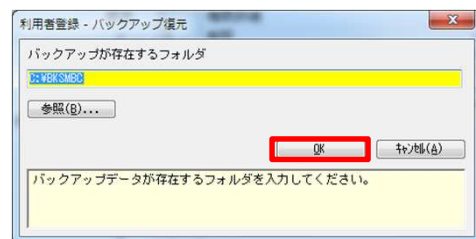
- 1 マルチバンク資金移動 (VALUX) 対応版を起動してください。
- 2 利用者登録に関するメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックしてください。
- 3 「利用者登録 - 設定」画面が表示されますので、[OK] ボタンをクリックしてください。



- 4 利用者登録画面が表示されますので、画面下部にある[F6 復元] ボタンをクリックしてください。



- 5 バックアップ復元の画面が表示されますので、[参照] ボタンでバックアップデータの保存先を指定し、[OK] ボタンをクリックしてください。



- 6 復元内容の確認画面が表示されますので [OK] ボタンをクリックしてください。
- 7 バックアップの復元が完了した旨のメッセージが表示されますので [OK] ボタンをクリックしてください。

✓ 利用者を新規で登録する場合

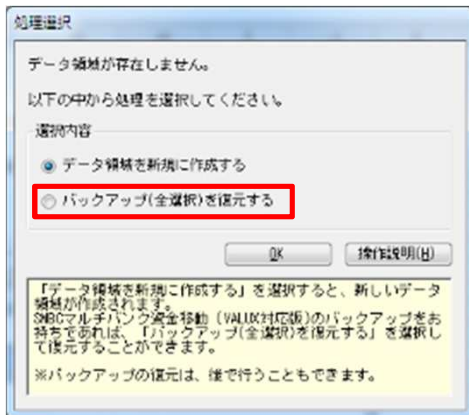
利用者のバックアップを取得していない場合、の利用者登録画面で管理者、利用者のID、パスワードの登録および 権限を設定する必要があります。

登録方法の詳細につきましては、「マルチバンク資金移動操作マニュアル」に記載の第4章 導入設定 導入処理をご覧 いただきながら登録してください。

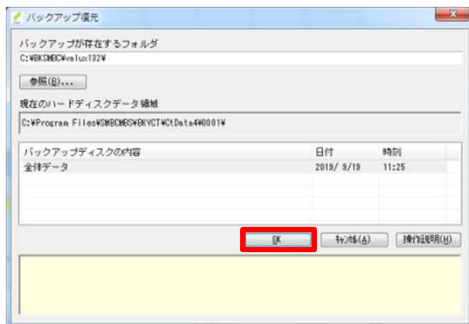
Step 3.データ復旧等

口座登録等、各種データの復旧

- 1 処理選択の画面が表示されますので、「バックアップ(全選択)を復元する」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。

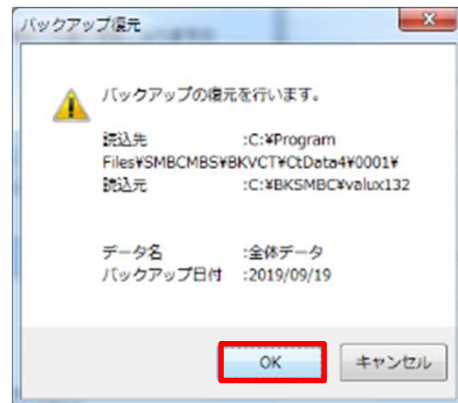


- 2 バックアップ復元の画面が表示されますので、[参照]ボタンをクリックし、バックアップデータの保存先を指定したうえで[OK]ボタンをクリックしてください。



- 3 「接続先銀行情報」上書きの確認画面、「通信環境設定」上書きの確認画面が順に表示されますので、[はい]ボタンをクリックしてください。

- 4 バックアップの復元画面が表示されますので[OK]ボタンをクリックしてください。「バックアップ復元が完了しました」のメッセージが表示されれば完了です。[OK]ボタンをクリックし、各種メッセージ画面を終了してください。



✓ 旧バージョンからのデータ復旧

以前にご利用されていたマルチバンク資金移動 (VALUX対応版) のバージョンが、今回インストールしたバージョンに比べ低い場合、データ復旧後にマスタ更新の画面が表示される場合があります。その場合はしばらくお待ちください。

✓ バックアップデータが複数ある場合

データ領域が複数ある場合は、マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) の画面を起動し、各種管理タブにある [2.バックアップ復元] ボタンより同じ要領でバックアップデータを復元してください。

復旧完了

2 VALUX電子証明書のダウンロード

株式会社 NTTデータより追加で取得したVALUX電子証明書を今回、新規でインストールしたマルチバンク資金移動 (VALUX対応版) にダウンロードする必要があります。

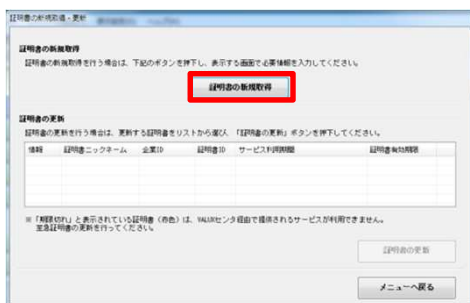
なお、ダウンロードするにあたり、実際にマルチバンク資金移動 (VALUX) 対応版を利用するWindowsログオンユーザ名でログオンしたうえでダウンロードしてください。



実際にマルチバンク資金移動 (VALUX対応版) を利用するWindowsログオンユーザ以外でVALUX電子証明書をダウンロードした場合、そのログオンユーザ以外ではVALUX電子証明書を使ってサービスを利用することができません。

ダウンロード方法

- 1 VALUXセンターより送付のID通知書をお手元にご用意ください。
- 2 メインメニューの導入処理タブより [4. VALUX電子証明書発行・更新] ボタンをクリックしてください。
- 3 【証明書の新規取得・更新】ボタンをクリックしてください。
- 4 「証明書の新規取得・更新」画面が表示されますので、「証明書の新規取得」ボタンをクリックしてください。
- 5 「証明書の新規取得」画面が表示されますので「企業ID」「証明書ID」など必要な項目をID通知書を元に入力してください。
パスフレーズは当初VALUX契約を申し込んだ際に申込書に記載された6文字～20文字の英数字列のことで。



証明書新規取得

証明書取得に必要な以下の情報を全て入力してください。

通知済み証明書情報

企業ID(12文字)	AEVDFQGH1234
証明書ID(8文字)	12345678
ワンタイムパスワード(12文字)	*****
パスフレーズ(6文字～20文字)	*****

※企業ID/証明書ID/ワンタイムパスワードは弊社に郵送されたID通知書の内容をご入力ください。
また、パスフレーズは契約時に弊社で申請した内容をご入力ください。

追加登録情報

証明書ニックネーム(6文字～20文字)	WAKAKUSA
---------------------	----------

※証明書ニックネームは、取得した証明書を判別(識別)するために使用します。
本入力画面にて半角英数8文字～20文字でご自由にご入力ください。

取得 戻る

- 6 入力後、「取得」ボタンをクリックしてください。「正常終了」と表示されれば完了です。

ダウンロード完了

Step 3.データ復旧等

3 銀行支店情報の更新

マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) の銀行支店情報を最新のものに更新します。

銀行支店情報の更新

- 1 メインメニューの各種管理タブより [4. 銀行支店情報ダウンロード] ボタンをクリックしてください。
- 2 ダウンロードされる銀行支店情報の確認画面が表示されますので、[OK] ボタンをクリックしてください。
- 3 最新版の銀行支店情報のダウンロードが始まりますので、しばらくお待ちください。
- 4 ダウンロードが終了した旨のメッセージが表示されれば完了です。

更新完了

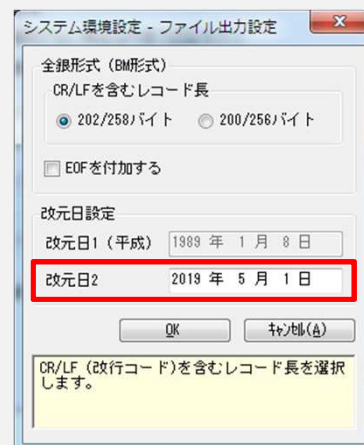
4 その他登録

■ 改元日の設定

マルチバンク資金移動 (VALUX対応版) のご利用バージョンが2.1以下をご利用の場合、改元日の設定が必要です。

【設定画面】

- ✓ 各種管理タブより [1. システム環境設定] ボタンをクリックしてください。
- ✓ システム環境設定画面の中にある「拡張設定 - ファイル出力設定ボタン」をクリックしてください。
- ✓ ファイル出力設定画面の「改元日設定 - 改元日2」に [2019年5月1日] を設定してください。



■ 「代理認証機能」「自動バックアップ機能」の設定

「代理認証機能」「自動バックアップ機能」をご利用の場合は、対象画面よりあらかじめメモなどにお控えいただいた内容(7ページ 参考1)を登録してください。

【設定画面】

- ✓ 各種管理タブより[1. システム環境設定]ボタンをクリックしてください。
- ✓ メモにお控えの内容を設定してください。

■ カレンダー機能の設定

タイマー機能をご利用でかつカレンダー機能をご利用されている場合は、対象画面よりあらかじめメモなどにお控えいただいた内容(7ページ 参考1)を登録してください。

【設定画面】

- ✓ 各種管理タブより[2. カレンダー設定]ボタンをクリックしてください。
- ✓ メモにお控えの内容を設定してください。

Step 4. 確認

1 復旧済データの確認

普段ご利用されている資金集中、資金配分、残高照会、入出金明細照会などの各種サービス画面を開き、登録されている情報をご確認ください。

2 通信確認

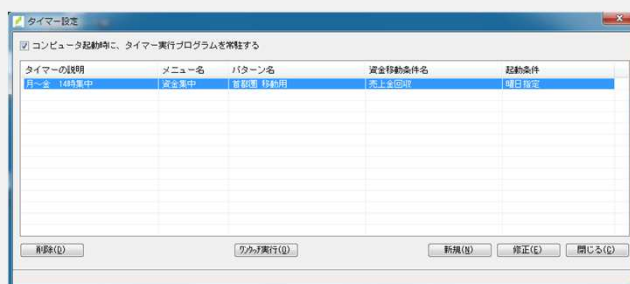
残高照会や入出金明細等、普段ご利用されている画面から照会結果をご確認ください。

なお、タイマー機能をご利用されている場合は、以下設定を行ってください。

【設定方法】

- ✓ 各種管理タブより[5.タイマー設定]ボタンをクリックしてください。
- ✓ タイマー設定画面が表示されますので、普段ご利用の条件が登録されているかご確認ください(画面)。
- ✓ 画面上部にある「コンピュータ起動時に、タイマープログラムを常駐する」のチェックボックスにチェックを入れてください。
- ✓ 【閉じる】ボタンをクリックしてください。
- ✓ ソフトを終了し、パソコンを再起動させてください。
- ✓ タスクトレイにSMBCのアイコンがあるかご確認ください(画面)。

画面



画面



3 印刷確認

残高照会や入出金明細の照会結果など正しく印刷されるかご確認ください。

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

お問い合わせ（くわしくは、三井住友銀行のEBサービスセンターへ、お気軽にご相談ください）

三井住友銀行の
EBサービスセンター



0120 286 201

受付時間：月曜日～金曜日 9:00～19:00
（銀行休業日を除きます）

お電話が込み合っている場合、本件に関する電話サポートについて翌営業日とさせていただきます。

（2019年12月現在）



SUMITOMO MITSUI
BANKING CORPORATION

Copyright © 2019 Sumitomo Mitsui Banking Corporation.
All Rights Reserved.